

環境カウンセラー研修オリエンテーションにおける説明

午後の分科会は、4つのグループに分かれて行います。

各分科会とも、環境活動の第一線では、市民部門、事業者部門の活動の場が共通化してきていることを踏まえ、市民部門、事業者部門を区分せずに行います。

分科会のテーマは、プログラムの通りですが、次の通りです。

第1分科会：環境教育

あなたにとってのESDとは！？ ～環境教育NPO法人くすの木自然館の取り組み～

第2分科会：生物多様性

環境教育を通じた生物多様性の実現 [環境カウンセラー継続研鑽]

第3分科会：再生可能エネルギー

再生可能エネルギー事業のあり方 ～ESDの観点から～

第4分科会：資源循環

持続可能な循環のまちをめざして

第2～4分科会のテーマは、平成19年決定の21世紀環境立国戦略の地球生態系と共生して、持続的に成長・発展する経済社会の実現に向けて「持続可能な社会」構築のための3つの取組、すなわち、低炭素社会、自然共生社会、循環型社会に対応したものです。

そして、第1分科会では、これらすべてに共通する環境教育をテーマとしています。

今回の研修では、午前の全体の基調講演のテーマであるESDについてその概念、価値観、学びの方法、育みたい能力といった要素を、実際の活動にどのように生かすかを意識してディスカッションを展開してください。

分科会の運営についてですが、運営が円滑に進むようあらかじめ基調講演の講師、ファシリテーター、記録等の担当を決めさせていただきました。

時間配分ですが、はじめ45分を基調講演、そのあと1時間30分をディスカッションに当ててください。

分科会は、結論を得ようとするのが目的ではありませんが、相互研さんの場であり、今後の皆さんの活動に役立つことがいろいろあると思います。一人ひとりが主役になったつもりで、積極的な姿勢で参加していただくことを期待しています。

分科会終了後全員対象に各分科会の内容の概略報告をファシリテーターをお願いいたします。

また、後日記録担当の方は各分科会の記録の提出をお願いいたします。